



ネクスト香川「EMC講習会」の御案内

◇EMC 対策の具体的事例◇

かがわ EMC 技術研究会では、ネクスト香川「EMC 講習会」を下記の予定で開催します。

今回は、日本オートマテック・コントロール株式会社 瀬戸 信二氏から、EMC(電磁両立性)対策の具体的事例についてご講演いただくとともに、かがわ EMC 技術研究会の古賀会長には、電気回路理論又は電磁気学について分かりやすく解説いただく予定です。

電気・電子機器の設計エンジニアや対策・評価をご担当されている技術者など、EMC に関係する皆様には大変参考になる内容となっており、県内では EMC に関する技術情報を得る数少ない貴重な機会ですので、多数の皆様の御参加をお待ちしております。

- 開催日時 令和4年 11 月 28 日(月) 13:30~16:10
- 会 場 香川産業頭脳化センタービル (〒761-0301 高松市林町 2217 番地 15)
会場:2階「一般研修室」(受付)
- 申込方法 申込書に必要事項を御記入の上、Eメール若しくは FAX でお申し込みください。
- 参加費 無料
- 対 象 一般
- 参加方法 会場に会場 (定員 30 名) 又はオンライン (Teams)にて参加
- 内 容 (会場参加は先着順にて、定員を超えた場合はオンライン参加に変更願うことがあります。)

1 開会挨拶 (13:30～13:40)	公益財団法人かがわ産業支援財団 理事長 近藤 清志	
2 講演 1(演題) 電気回路理論では理解できない EMI の発生 (13:40～14:00)	かがわ EMC 技術研究会 会長 岡山大学名誉教授 古賀 隆治氏	(概要) EMI 問題は、電気回路理論だけでは説明ができない。しかし Maxwell の方程式を正面から攻めていては問題が解決しない。その中間にあるノウハウを活用するための勘所を紹介する。
休 憩 (14:00～14:15)		
3 講演2(演題) 実戦的 EMC 対策手法 (EMC は設計時点での作りこみが困難な設計要素である。この認識を元に、具体例に基づき対処方法を解説する。) (前半) (14:15～15:00)	日本オートマテック・コントロール株式会社 技術顧問 瀬戸 信二氏	(概要) 企業の技術者にとって、「EMC」は機器の主要性能でもなく、言わば余計な仕事である。この講義における多数の対策事例における具体的アプローチと、そこに用いた対策手法(失敗談を含む技術的根拠)は、EMCトラブルを短時間解決した演者の実体験談である。これに要した技術は、電気関連学科ですでに習得された「電磁気」と「回路理論」等の初歩的知識だけであることにも気付かれると思う。
休 憩 (15:00～15:15)		
(後半) (15:15～16:00)		
4 閉会挨拶 (16:00～16:10)	かがわEMC技術研究会 会長 岡山大学名誉教授 古賀 隆治氏	

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、発熱、風邪症状のある方の参加は控えさせていただきます。

感染拡大状況によっては、全員オンライン参加に変更又は中止の可能性があります。

主催: かがわ EMC 技術研究会(事務局:公益財団法人かがわ産業支援財団)

後援: 香川県

「EMC講習会」申込書

提出期日：令和4年 11月 18日（金）

記入者

企業・団体名 所属・役職	企業・団体名	
記入者氏名	TEL	
	E-mail	

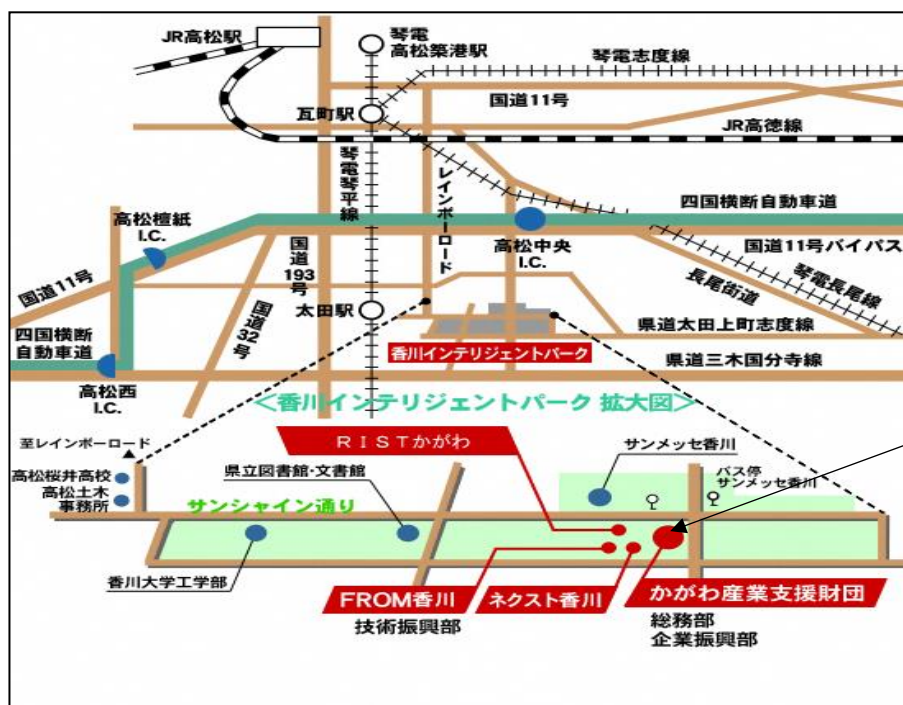
参加者

所属・役職	氏 名 (オンライン参加の場合 E-mail アドレスも記入)	参加形態(希望の方に○)	
		会場 参加	オンライン 参加
	E-mail:		
	E-mail:		
	E-mail:		
	E-mail:		

お車での来場の場合 台数：

備考：オンライン参加の方には別途 E-mail にて接続方法を連絡します。

■ 開催会場ご案内



香川産業頭脳化センタービル

お申込み先: E-mail 又は FAX にて

公益財団法人かがわ産業支援財団 総務部施設管理課 平田、村井 行

E-mail next@kagawa-isf.jp TEL 087-864-5311 FAX 087-864-5331

イベント開催時のチェックリスト

【第3版 令和4年9月21日公開 香川県】

開催概要	電磁放射理論の基礎、電磁ノイズ測定器の性能及び規格、ノイズ対策など、EMC技術の最新情報を提供します。	
イベント名	ネクスト香川「EMC講習会」	
講演者参加者	講演者名：かがわEMC技術研究会 会長 古賀 隆治氏 日本オートマチックコントロール株式会社 技術顧問 瀬戸 信二氏 参加者：「県内でEMC技術に関係している方」ほか	
開催日時	令和4年11月28日（月） 13:30～16:10	
開催会場	香川産業頭脳化センタービル 一般研修室	
会場所在地	香川県高松市林町2217-15	
主催者	かがわEMC技術研究会 公益財団法人かがわ産業支援財団 総務部	
主催者所在地	香川県高松市林町2217-44	
主催者連絡先	（電話番号） 087-864-5311	（メールアドレス） next@kagawa-isf.jp
収容率 （上限） いずれかを選択	大声なしで開催	
	☒ ①収容定員あり 100%	☐ ②収容定員なし 人と人が触れ合わない程度の間隔
	大声ありで開催	
	☐ ③収容定員あり 50%	☐ ④収容定員なし 十分な人と人との間隔(最低1m)
	「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催	
	☐ ⑤収容定員あり 大声なしのエリア：100% 大声ありのエリア：50%	☐ ⑥収容定員なし 大声なしのエリア： 人と人が触れ合わない程度の間隔 大声ありのエリア： 十分な人と人との間隔(最低1m)
収容定員	108人	—
参加人数	30人	
その他特記事項	講演会形式であり、質疑応答の場面を設定している。また、1机に1座席を基本として出席者の間隔を確保している。	

（※）このセミナーは、国の所管省庁と連携の上定められた「カンファレンス開催ガイドライン」（公益社団法人日本青年会議所策定）に沿って実施します。

感染防止策チェックリスト

【第3版 令和4年9月21日公開 香川県】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

1. イベント参加者の感染対策

（1）感染経路に応じた感染対策

①飛沫感染対策

- ☒ 適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用の周知・徹底
- ☒ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保

（※）大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。

「大声あり」、「大声なし」のエリアを区分して開催する場合、上記対策に加えて、

- ☐ 大声なしエリア・大声ありエリアの明確な区分があり、それぞれにおける、イベント参加者間の適切な距離の確保
- ☐ 大声なしエリアにおける、大声を防止するための対策の実施

②エアロゾル 感染対策

- ☒ 機械換気による常時換気又は窓開け換気
- ☒ 適切なマスクの正しい着用の周知・徹底【①と同様】
- ☒ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

③接触感染対策

- ☒ イベント参加者によるこまめな手洗・手指消毒の徹底や、主催者側によるイベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）の消毒の実施
- ☒ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

感染防止策チェックリスト

【第3版 令和4年9月21日公開 香川県】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

1. イベント参加者の感染対策 (2) その他の感染対策

④ 飲食時の 感染対策

- ☐ 前項（1）感染経路に応じた感染対策と併せて、飲食時の感染対策（食事中以外のマスク着用、飲食に伴いマスクを外す際の会話自粛等）の徹底の周知

⑤ イベント前の 感染対策

- ☑ 発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の呼びかけ

⑥ 感染拡大対策

- ☑ イベントで感染者が発生した際の参加者への注意喚起

2. 出演者やスタッフの感染対策

⑦ 出演者や スタッフの 感染対策

- ☑ 出演者やスタッフによる、練習時・本番等における前項（1）感染経路に応じた感染対策に加え、健康管理や必要に応じた検査等の実施
- ☑ 舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者やスタッフから参加者に感染させないための対策の実施